

まちの賑わいを生む 地域密着の観光へ

中標津町と根室管内を広く使った観光へ

発表者

徐 子航
山田 優樹

昨年までの提案

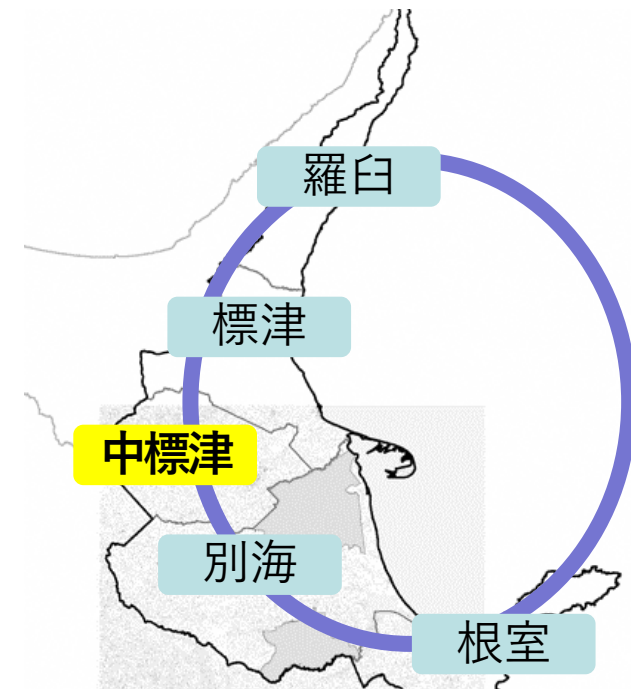
「3つの機能強化と1つの組織づくり」

— 来訪者・居住者の双方に利便をもたらし選ばれる空港へ —

- ① モビリティの充実と地域交通の将来像の連動
 - ② 空港内ワンストップ窓口機能の拡充
 - ③ 空港の資源性・滞在性の向上
- + 空港を核とした連絡組織の設置



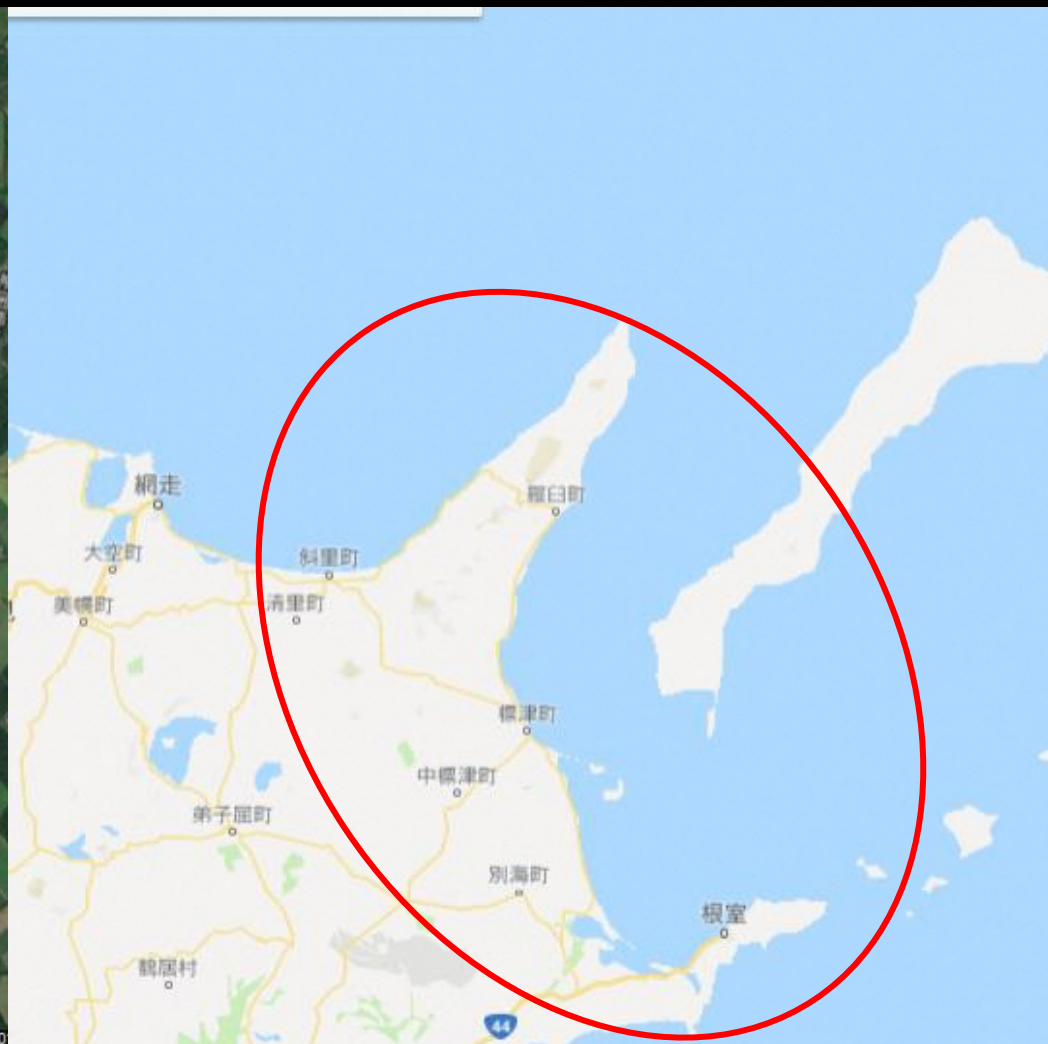
中標津・根室圏域の活性化への
「ゲートウェイ」を今こそ開こう！



前半
中標津のまちなか



後半
広域観光



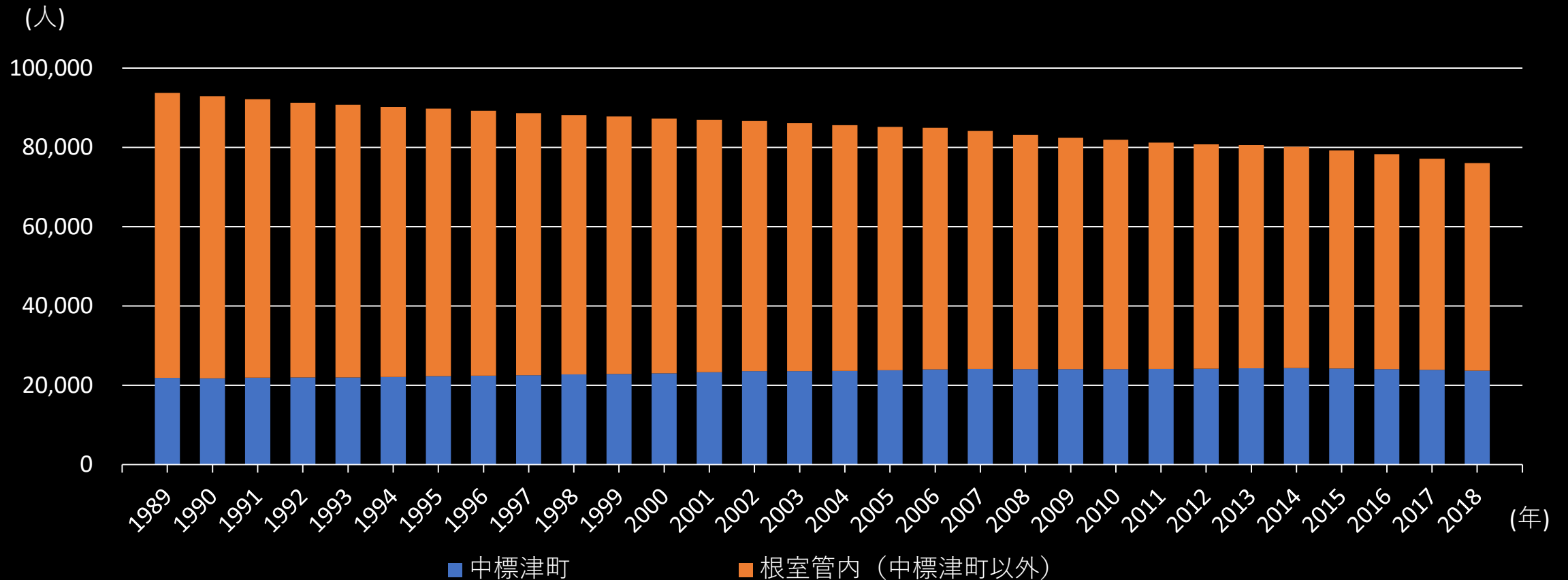
中標津町の現状

周辺自治体に比べると、人口は横ばいにある。

⇒なにかに取り組むなら今！！

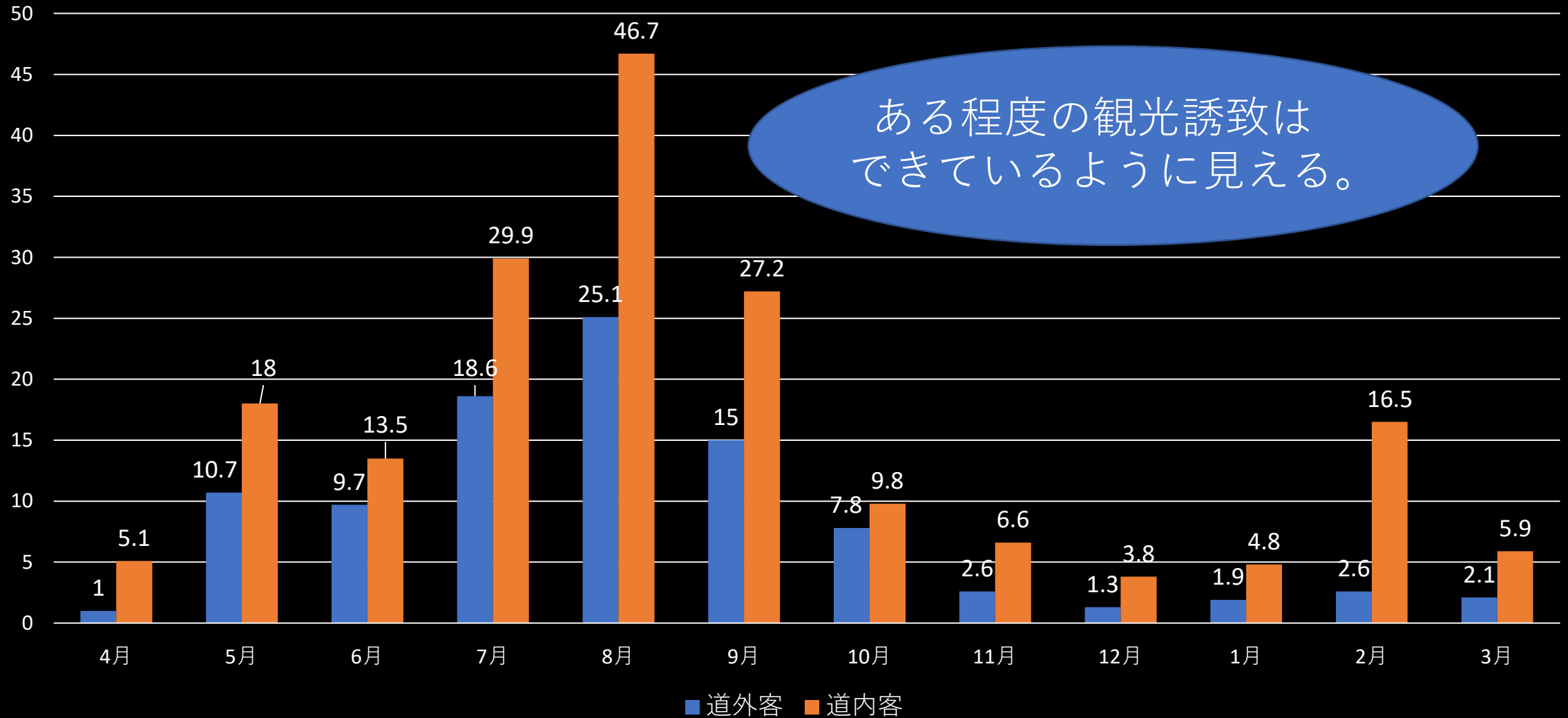
※2013年までは3月31日現在、2014年以降は1月1日現在

平成元年以降の人口推移



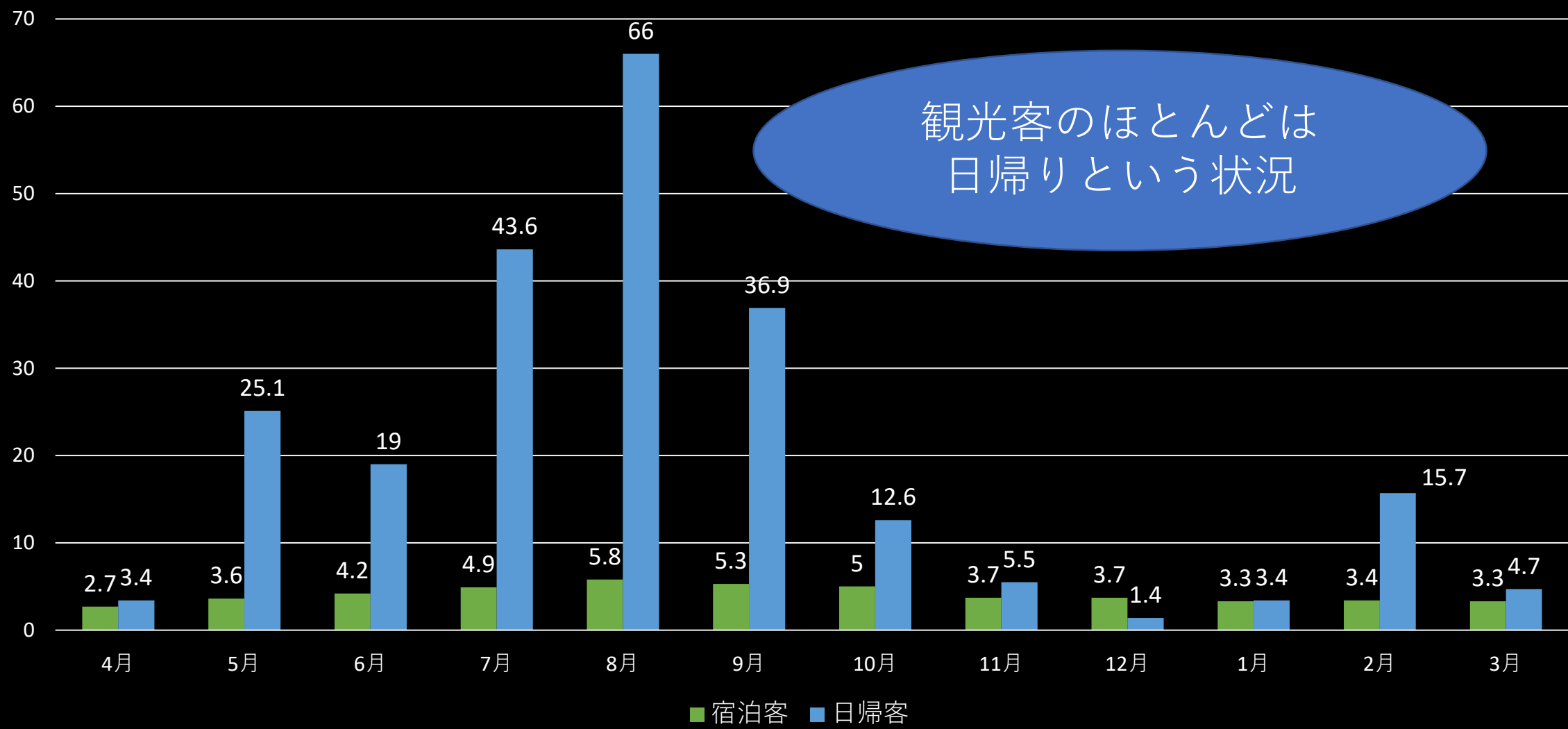
中標津町の現状

観光入込客数（中標津町・千人）



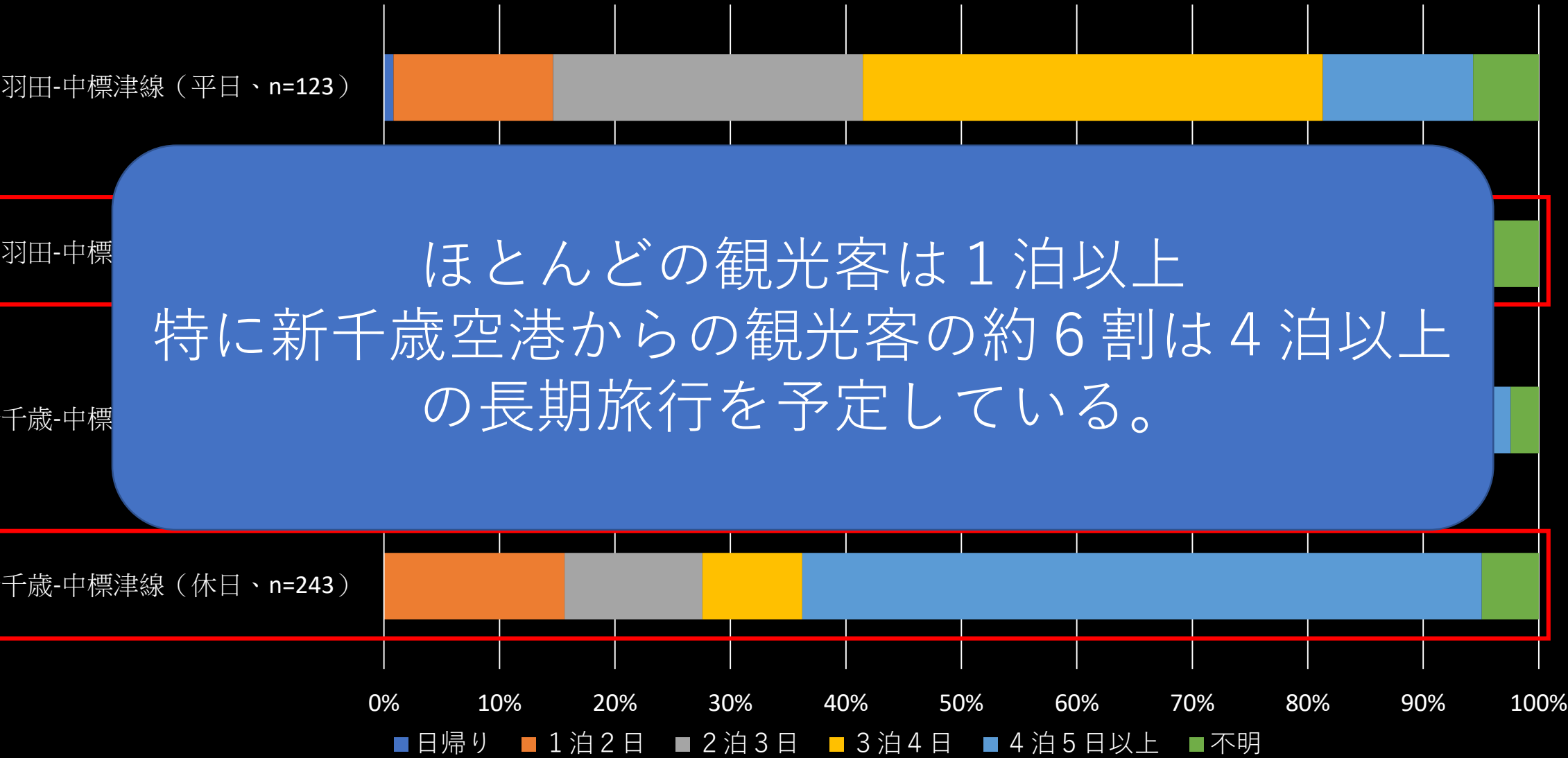
中標津町の現状

観光入込客数（中標津町・千人）



中標津町の現状

旅行日数



中標津町の現状

道東への入り口として中標津空港は利用されている。

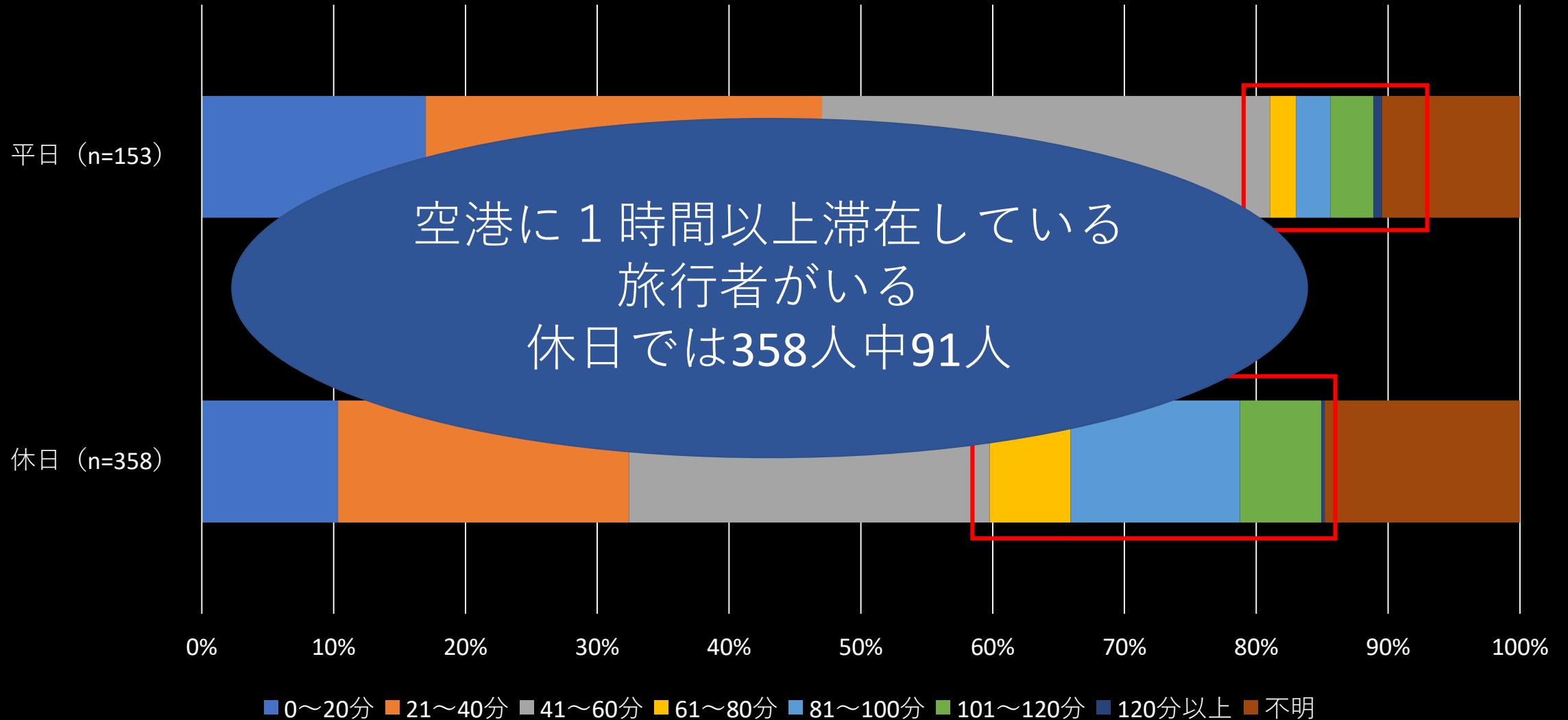
⇒中標津日帰への観光客は日帰り客が多い。
しかし旅行日数は1泊以上のほうが多い。



中標津には宿泊しない。中標津を拠点に他の地域へ移動する。

まちの賑わいにはつながっていない

中標津空港における出発者の空港滞留時間



中標津のまちなかに観光客が足を運ぶためには？
中標津町が宿泊の目的地になるためには？



情報提供が必須！

空港での滞在時間やバスの待ち時間をどうマネジメントできるか
バスセンターでの待ち時間・空港での滞在時間を無駄な時間にしない
ヒアリングによって、バスセンターでの待ち時間に観光客に提供できる
コンテンツがないことが判明

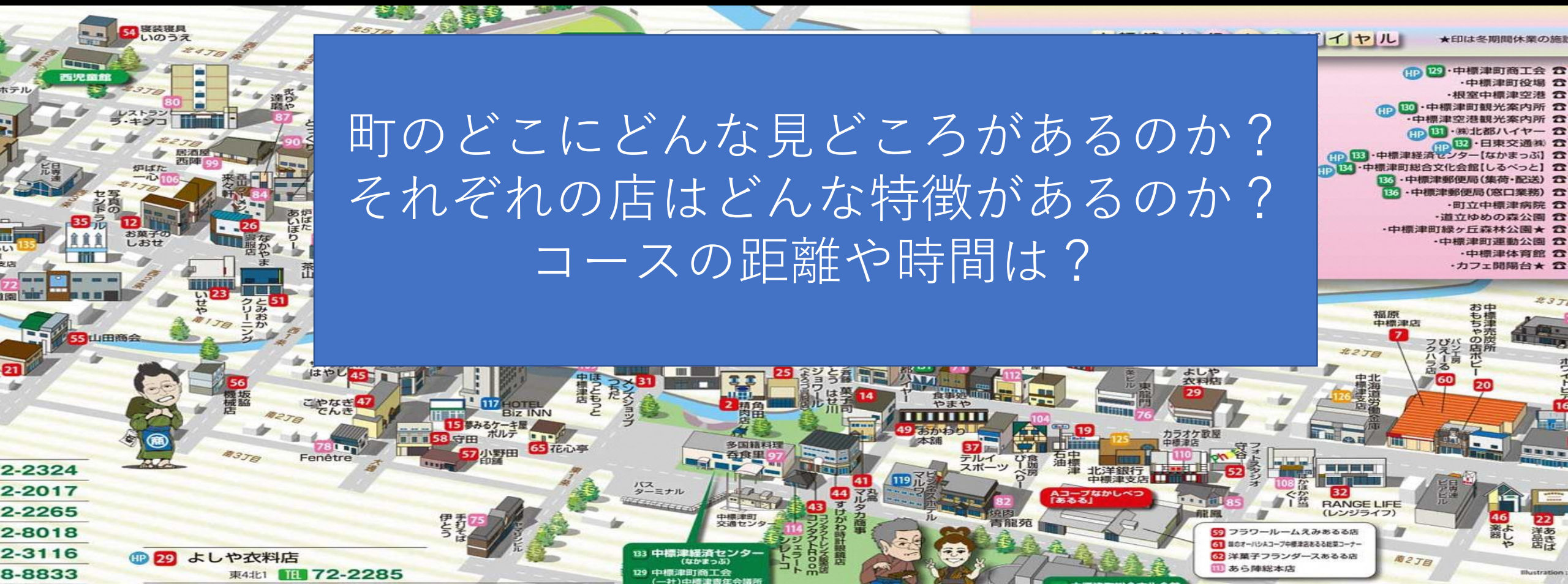
空港での滞在時間も決して短くない

中標津町の情報提供

商店街マップの存在

⇒まちあるきにつなげられる土台はある。

あとはコースづくり・マップ作り





距離

1.5km/123kcal

店の特徴を解説

行列のできる
コロッケレストラン、
その名も
「コロッケ」。

青果店+カフェ。
野菜ジュースも
美味!
Genkimura
café

ハートストーン。
愛あふれる
長崎では
あちこちにハートの
モチーフが。

見事な銀杏が
並び、
晩秋には
黄金色の並木が
見応えあります

清涼飲料水
ラムネの
発祥の老舗。
マークの「手引き」は
握手を表します。

シコシコ歯ごたえの
五島うどんをはじめ、
五島名産の美味しい
ものがいっぱい。
おしゃれな五島
土産も販売。
パラモン食堂

見上げると公民館の
2階に鳥居が!
社殿とともに2階に
引っ越した直後に
長崎大水害になり
みんな胸をなで
おろしたのだそうです

見どころの解説

若い移住者の動き

かわいい・おしゃれ
など

若い人の感性が活かされた、新しい風。

くしろおしゃれ

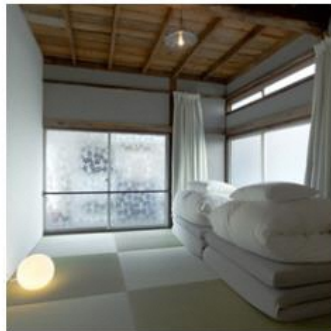


空き家を活用したゲストハウス
町全体がホテルという設定

町中の銭湯＝大浴場
商店街＝売店

HanareのHPより引用
[Phhttp://hanare.hagiso.jp/](http://hanare.hagiso.jp/)

--- MARUKOSHISO



八手の間

Marukoshiso



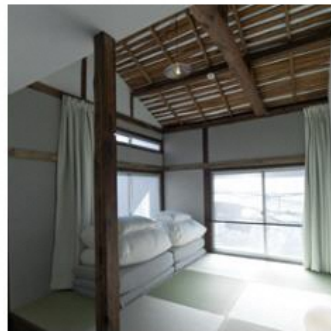
霞の間

Marukoshiso



光の間

Marukoshiso



木葉の間

Marukoshiso



anare

グッドデザイン金賞
受賞しました。

フランスの機内誌に掲載
されました。

BOOK
NOW

ご予約は
こちらから

--- HAGISO



レセプション

HAGISO



CAFE



LOUNGE

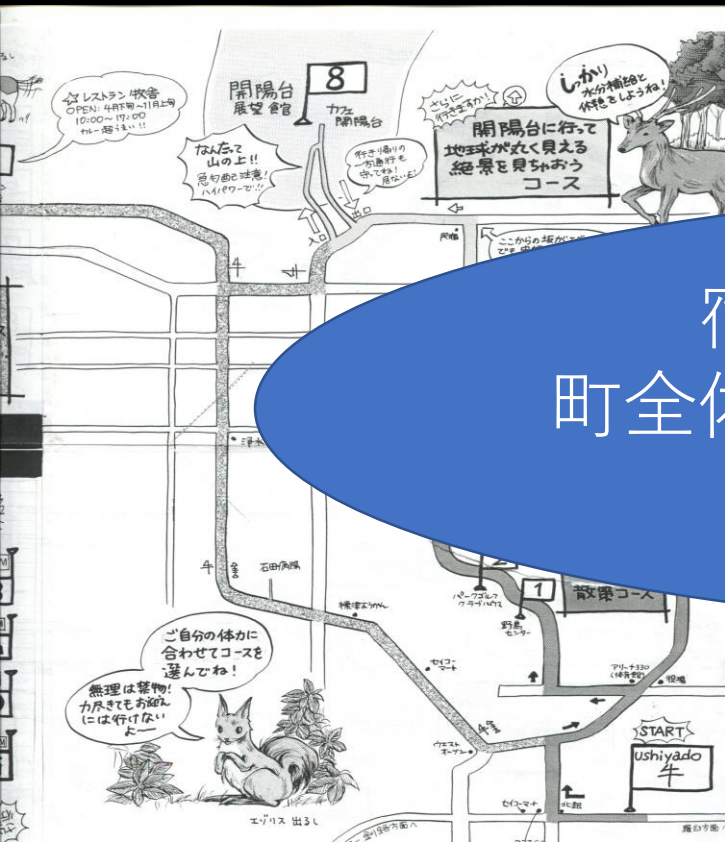
HAGISO

中標津町の情報提供

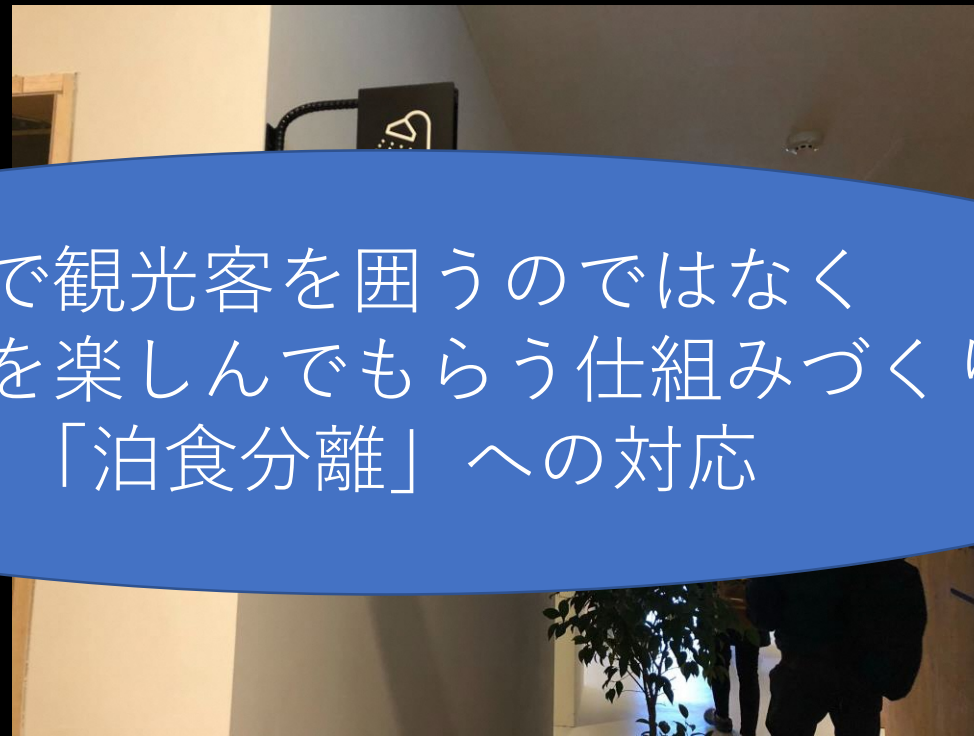
ushiyadoの存在

⇒サイクリングマップの作成、周辺施設の案内、アクティビティの提供

酪農と観光客をつなげる取り組み



宿で観光客を囲うのではなく
町全体を楽しんでもらう仕組みづくり
「泊食分離」への対応



【出典】 Ushiyado HP <http://ushiyado.jp/activity/301/>



民泊・農泊の登場

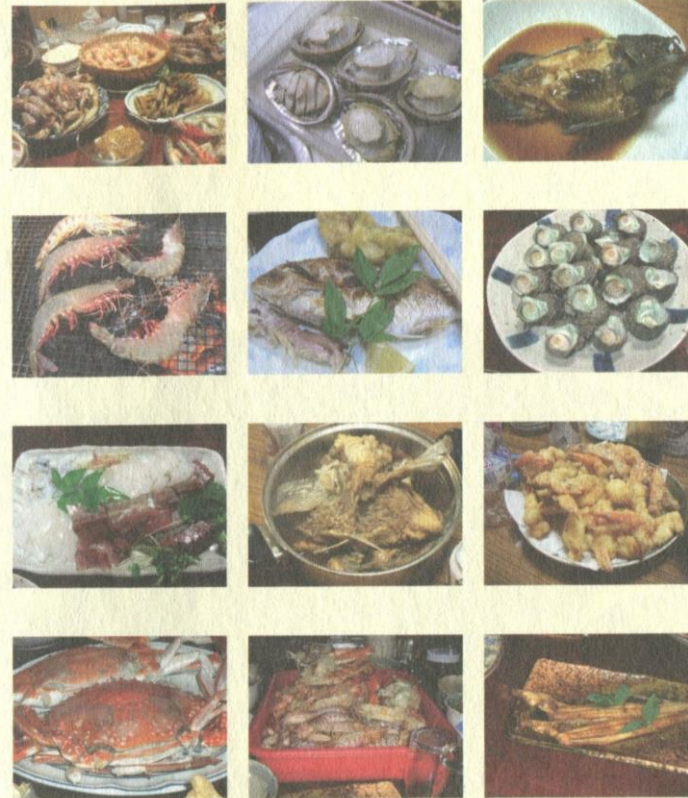
より地域の魅力を
深く知ってもらう
チャンス！！

事例) 兵庫県家島

外部の学生による
民泊の情報発信



食べさせたい「料理」



宿泊先のお宅で出してくれた料理はものすごかった。タイ、メバル、ハモ、アナゴ、エビ、シャコ、イカ、ワタリガニ、……。普段は食べることができない新鮮な海の幸の数々。調理法はいたってシンプル。素材が良いので余計なことをする必要が無い。魚をおいしく食べる方法を知り尽くしたいえしまならではの「おもてなし料理」。それにしても量がすごい。

03
2007

豪華

参加者、いえしまの民家に泊めてもらう

衝撃のもてなし!!

釣り

ワタリガニ、アワビ、サザエ、タイ
食べきれないくらいの食事に
参加者タジタジの現場

加えて 歌や踊りでもてなされ、
興奮の日々!!

その全貌が今、明らかとなる!

こんなもてなし あなたはうけたこと
がありますか?
私たちはうけたことがありませんでした!

プロジェクト第3弾 ついにいえしまの 深層 にせまる!

「探られる島」プロジェクト 2007

プロジェクトブック

3年目、島の人の家に泊めてもらう。

課題

情報をどのタイミングで提供できるのか

機内で中標津（空港）について情報提供することも。

中標津以外へ出る前、空港・バスセンターで一元的に情報が提供できるか。



中標津空港での情報提供強化

⇒ゲートウェイ機能の強化！！

このような町なか観光の強化で、強い点を生み出す。

拠点機能の強化が結果的に広域観光につながる

ゆくゆくは中標津町だけでなく...

広域観光事業の拠点、中標津空港

北根室ランチウェイの「歩く観光」やサイクリングなど
着地型観光に対応できる拠点へ



具体的には

- 温浴施設などの休憩スペース
- アウトドア用品店などのショップ・レンタル店
- レンタサイクル店
- ワンストップの総合案内窓口



広域観光のコンテンツ

第一次産業体験ルート

中標津の酪農・羅臼の漁業など一つの地域ではできない、第一次産業をつなぐルートの製作。

⇒酪農・漁業・農業など
連続性のあるコンテンツ



広域観光のコンテンツ

移動手段のコンテンツ化

サイクリングやロングトレイル



レンタカーだけでなく新たな二次交通手段の整備



中標津空港だからこそ

北方四島交流事業の拠点へ

➡ 北方領土問題学習、国際交流の拠点としての中標津



北方四島在住者訪問団受入@開陽台



色丹島

まとめ

中標津の人口は微増中

⇒まわりの自治体が人口減の環境を考えると今後はどうなるか

取り組むなら今！！

中標津は道東への入り口になっているが
日帰り状態になっている

今回は無理でも、次は
行ってみようと思って
もらうだけでも。

⇒中標津町にも目を向けてもらうためには情報提供が必要。

北方四島交流事業の拠点としての情報発信

国際交流の先端地にも。

⇒教育や交流の窓口中標津へ

町中観光+北方四島交流⇒グローバルな文化交流

中標津町が道東のゲートウェイとして整備されることで道東全体としての魅力アップへ

ご清聴
ありがとうございました

